

## 平成22年度前期 学生による授業評価アンケート集計結果

滋賀県立大学では、学生の皆さんの協力の下に「学生による授業評価アンケート」を実施しています。このたび平成22年度前期科目について実施したアンケート結果がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

### 1. アンケート実施概要

#### (1) 目的

授業評価アンケートは、次の①～③を基本原則とし、本学の教育の質・教育効果を向上させることを目的として実施した。

- ① カリキュラムの改善につなげる
- ② 授業改善につなげる
- ③ 透明性を高める

#### (2) 実施期間

平成22年7月12日(月)から平成22年8月6日(金)まで (※ 集中講義は別途)

#### (3) 実施科目

アンケート実施率は78.6%(昨年度同期83.3%)で、回答率は76.6%(昨年度同期73.1%)であった。

科目区分	開講科目	アンケート実施科目				※ 昨年度同期回答率
		科目数	受講登録者数	回答数	回答率(%)	
環境科学部	114	95	4,895	3,573	73.0%	70.5%
工学部	100	100	5,806	4,582	78.9%	74.7%
人間文化学部	122	68	4,157	3,104	74.7%	68.9%
人間看護学部	54	37	2,040	1,934	94.8%	94.0%
国際教育センター	33	28	604	463	76.7%	89.2%
人間学	25	24	2,735	1,851	67.7%	62.8%
合計	448	352	20,237	15,507	76.6%	73.1%

#### (4) 設問内容

設問1 この授業にどれだけ出席しましたか

- ①4回以上欠席 ②3回欠席 ③ 2回欠席 ④1回欠席 ⑤すべて出席

設問2 この授業に対するあなたの受講態度は真剣でしたか

- ①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③普通 ④ややそう思う ⑤強くそう思う

設問3 この授業のための学習に毎週どれだけの時間を使っていますか

- ①0分 ②0～10分 ③10～30分 ④30分～1時間 ⑤1時間以上

設問4 授業内容は興味の持てるものでしたか

- ①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③普通 ④ややそう思う ⑤強くそう思う

設問5 授業レベルはどう思いましたか

- ①低度 ②やや低度 ③適度 ④やや高度 ⑤高度

設問6 授業は理解できましたか

- ①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③普通 ④ややそう思う ⑤強くそう思う

- 設問7 授業で扱った内容をより深く学びたい気持ちになりましたか  
①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③普通 ④ややそう思う ⑤強くそう思う
- 設問8 この授業は履修の手引きの内容と一致していましたか  
①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③普通 ④ややそう思う ⑤強くそう思う
- 設問9 教員の教え方は適切でしたか  
①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③普通 ④ややそう思う ⑤強くそう思う
- 設問10 教員の教え方で優れていたところはどこですか(複数回答可)  
①学生とのコミュニケーション ②授業の組立 ③テキスト・資料等の教材  
④板書・スクリーン等 ⑤話し方・声の大きさ 0:特にない
- 設問11 教員の教え方で工夫すべきところはどこですか(複数回答可)  
①学生とのコミュニケーション ②授業の組立 ③テキスト・資料等の教材  
④板書・スクリーン等 ⑤話し方・声の大きさ 0:特にない
- 設問12 この授業の満足度は、どの程度ですか  
①とても低い ②やや低い ③普通 ④やや高い ⑤とても高い

※ このほかに自由記述あり

## 2. アンケートの集計結果

### (1) 平均ポイント (学部等別)

アンケート項目	昨年度							全学
	環境	工	人文	人看	国際	人間学	全学	
Q1.授業への出席	4.2	4.4	4.1	4.8	4.4	4.2	4.3	4.4
Q2.受講態度は真剣だったか	3.6	3.7	3.5	3.9	4.2	3.4	3.6	—
Q3.この授業に対する学習時間	2.6	2.6	2.1	2.7	1.7	2.1	2.4	—
Q4.授業内容への興味	3.6	3.4	3.6	3.7	4.0	3.3	3.5	3.6
Q5.授業レベル	3.8	3.8	4.1	3.9	4.2	4.4	4.0	—
Q6.授業の理解	3.2	3.1	3.3	3.4	3.8	3.3	3.2	3.4
Q7.より深く学びたくなったか	3.3	3.2	3.5	3.5	3.6	3.2	3.3	3.5
Q8.履修の手引きとの一致度	3.5	3.5	3.5	3.5	3.7	3.4	3.5	3.5
Q9.教員の教え方は適切か	3.5	3.5	3.6	3.5	3.8	3.4	3.5	3.6
Q10.教え方で優れていた点								—
Q11.教え方で工夫すべき点								—
Q12.授業の満足度	3.4	3.3	3.5	3.5	3.9	3.3	3.4	3.5

※ Q2およびQ5については、今回初めて設けたアンケート項目であるので昨年度の全学平均ポイントは示していない。

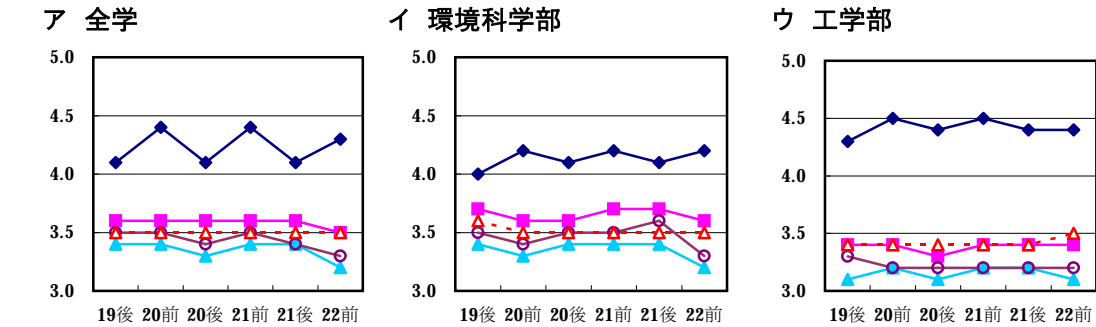
※ Q3については、選択肢の内容を変更したため昨年度の平均ポイントとの比較は示していない。

※ Q10およびQ11については、ポイント評価でないため平均ポイントは示していない。

全学平均のポイントは、平成21年度は前年度同期と全く同じで変化がなかったが、今期は6項目で前年度同期からポイントが下がっており、特に「授業の理解」「より深く学びたくなったか」の2項目は、0.2ポイント低下している。前年度同期からポイントが上昇している項目は、ひとつもなかった。

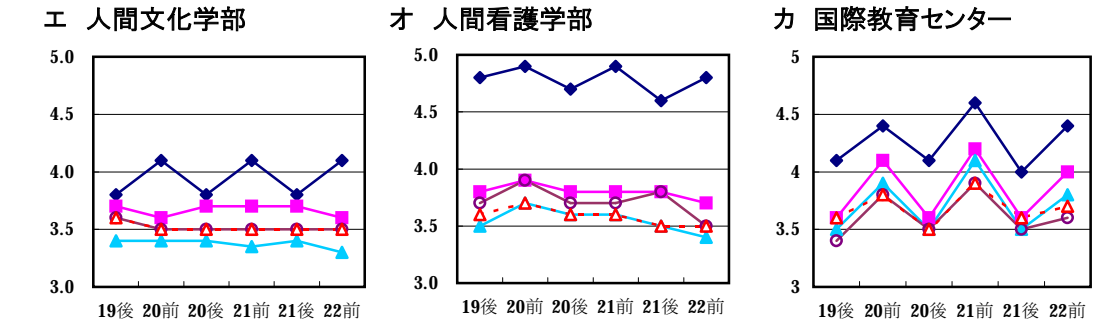
(2) 平均ポイントの学期別推移 (過去3カ年)

出席・興味・理解・深化・手引きに関する学部等別のポイント



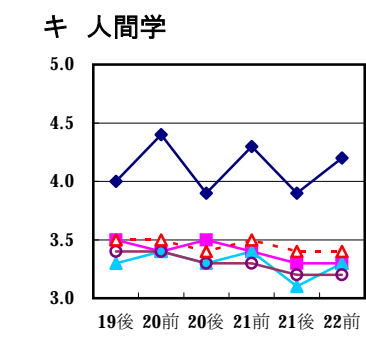
理解および深化のポイントが、前年度同期より0.2ポイント低下している。

理解および深化のポイントが、前年度同期より0.2ポイント低下している。



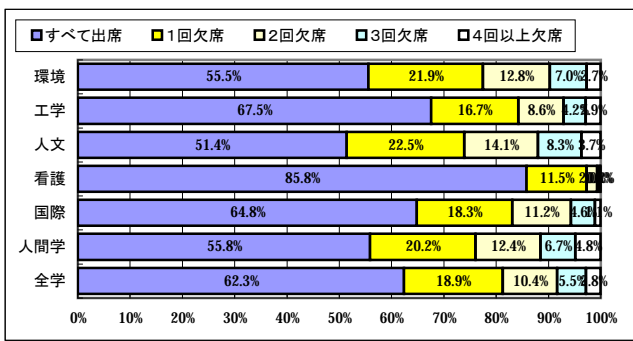
理解および深化のポイントが、前年度同期より0.2ポイント低下している。

すべての項目で、前年度同期より0.2ポイント以上低下している。



(3) 項目別結果 — 学部等別 —

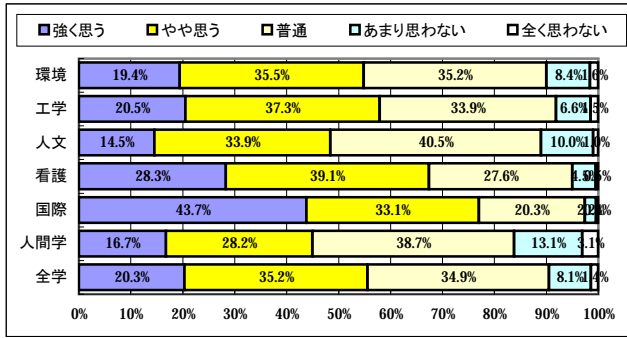
設問1 この授業にどれだけ出席しましたか



「すべて出席」とする回答が、すべての区分で50%以上となっているが、全ての区分でわずかではあるが前年度同期よりもポイントが低下している。

「4回以上欠席」とする回答は、特に大きな変化はなかった。

**設問2 この授業に対するあなたの受講態度は真剣でしたか**

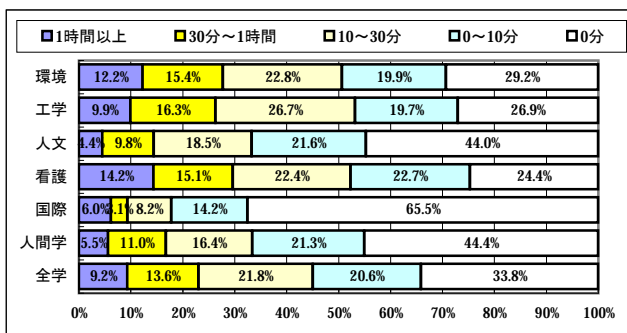


今回初めて設けた設問である。

環境科学部、工学部、人間文化学部は比較的良好な回答分布となった。人間看護学部および国際教育センター積極的な回答が目立った。

逆に、人間学は他の区分に比べ、真剣さに欠けるとする回答がやや多かった。

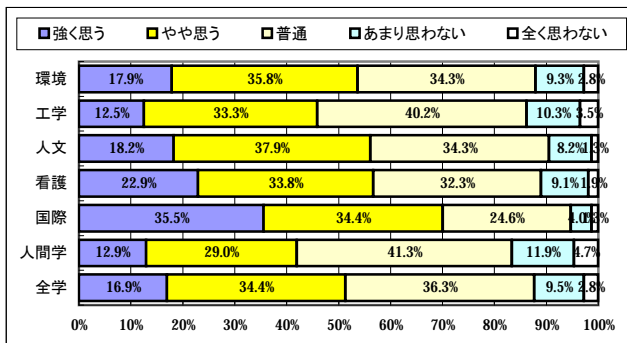
**設問3 この授業のための学習に毎週どれだけの時間を使っていますか**



設問内容は前年度に引き続くものであるが、今回から選択肢をより細分化した。

「0分」とする回答は、前年度同期とほぼ同じで1/3程度であった。環境科学部、工学部、人間看護学部は良好な回答分布で、約半数の学生が何らかの学習(10分以上)を行っている結果となった。

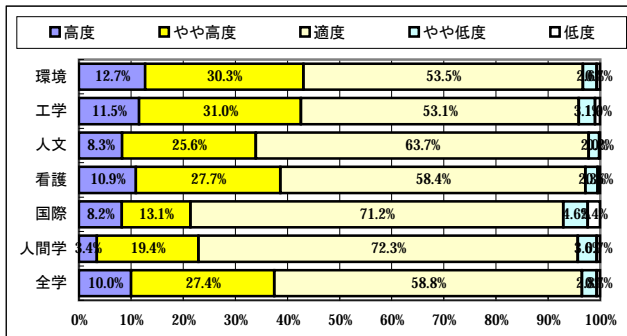
**設問4 授業内容は興味を持てるものでしたか**



前年度同期とほぼ同じ結果となった。

肯定的な回答が50%を超える一方で、否定的な回答は約10%程度であった。

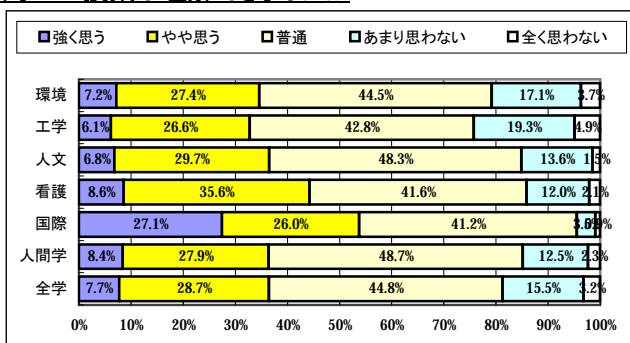
**設問5 授業レベルはどう思いましたか**



今回初めて設けた設問である。

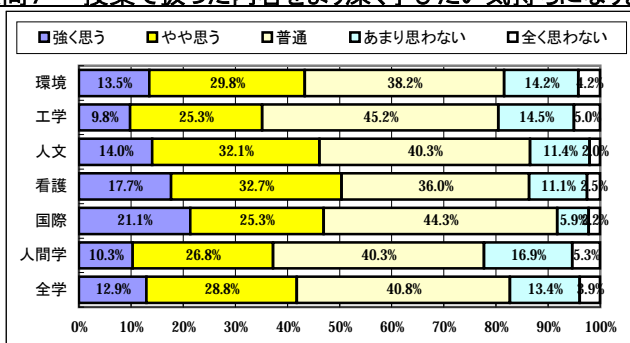
学部間で大きな違いはなく、「高度」「やや高度」とする回答の合計は4割前後で、それ以外のほとんどは「適度」という回答であった。

### 設問6 授業は理解できましたか



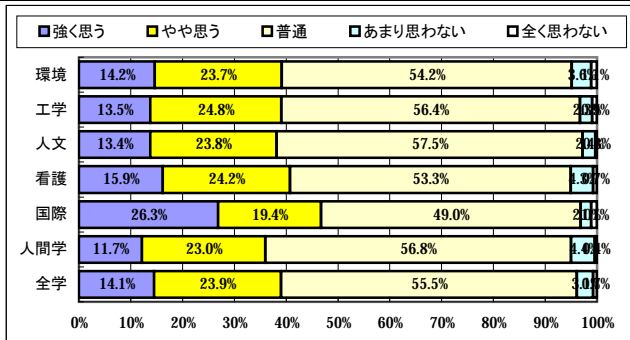
前年度同期と比べると、「強く思う」「やや思う」とする回答の合計は減少し(全学で**46.4%**→**36.4%**)、「あまり思わない」「全く思わない」とする回答の合計がやや増える結果となった(全学で**14.8%**→**18.7%**)。

### 設問7 授業で扱った内容をより深く学びたい気持ちになりましたか



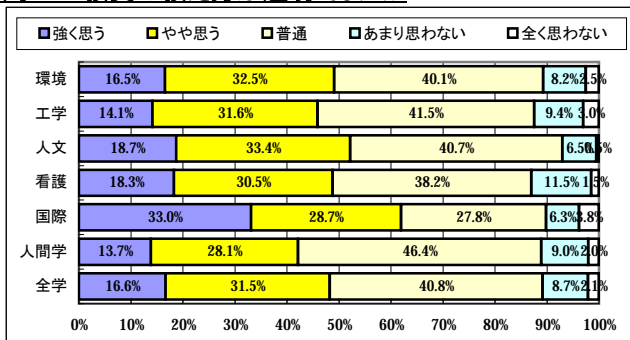
前年度同期と比べると、「強く思う」「やや思う」とする回答の合計はやや減少し(全学で**47.4%**→**41.7%**)、「あまり思わない」「全く思わない」とする回答の合計がやや増える結果となった(全学で**12.9%**→**17.3%**)。

### 設問8 この授業は履修の手引きの内容と一致していましたか



前年度同期とほぼ同じ結果となり、否定的な回答はどの区分でも非常に少なかった。

### 設問9 教員の教え方は適切でしたか



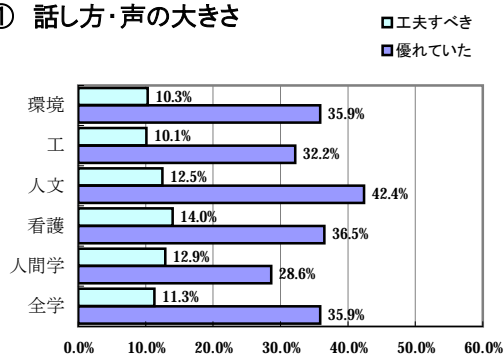
概ね前年度同期と同じ結果となったが、「強く思う」「やや思う」とする回答の合計がやや減少する結果となった。

※ 全学で**53.0%**→**48.1%**

設問10 教員の教え方で優れていたところはどこですか(複数回答可)

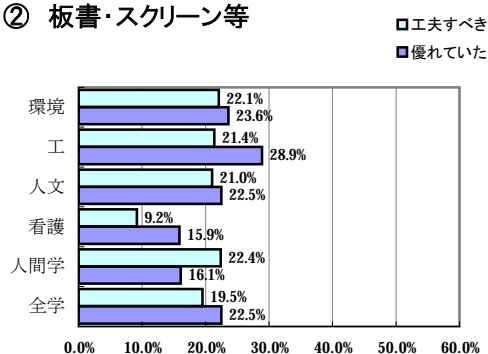
設問11 教員の教え方で工夫すべきところはどこですか(複数回答可)

① 話し方・声の大きさ



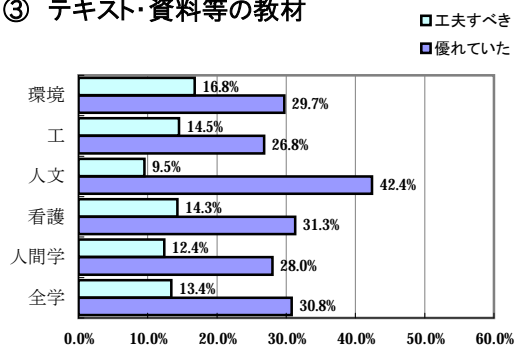
前年度同期と同様に「優れていた」という回答が非常に多かった。

② 板書・スクリーン等



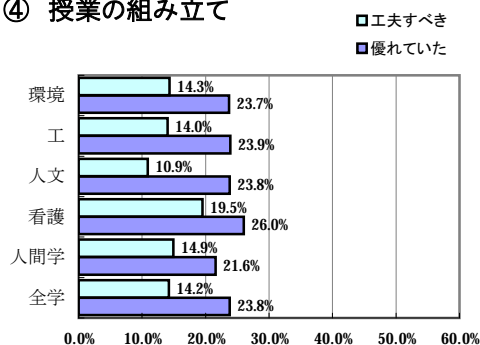
前年度同期と同様に「優れていた」「工夫すべき」の回答が接近したものとなり、特に人間学では「工夫すべき」とする回答が多くなった。

③ テキスト・資料等の教材



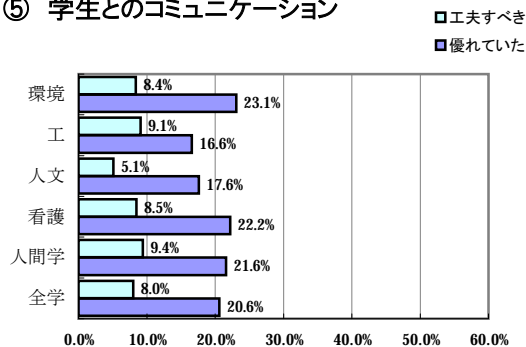
前年度同期と同様に「優れていた」という回答が非常に多かった。

④ 授業の組み立て



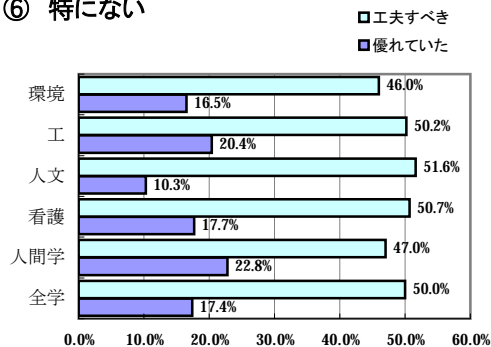
前年度同期と同様に「優れていた」とする回答が多く、「工夫すべき」とする回答割合の概ね1.5~2倍となった。

⑤ 学生とのコミュニケーション



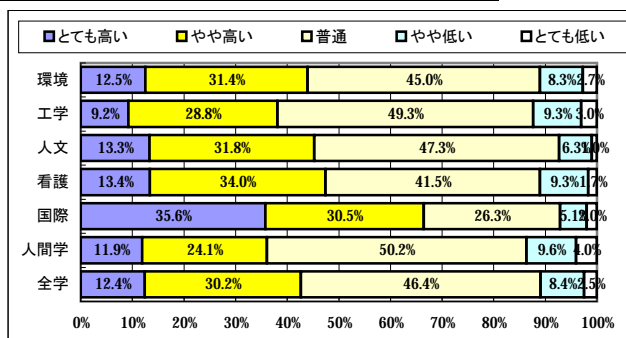
学生とのコミュニケーションは、引き続き良好な関係が維持されている。

⑥ 特にない



前年度同期とほぼ同じ結果となり、ほぼ半数が「工夫すべき」ところがないという回答をしている。

## 設問12 この授業の満足度はどの程度ですか



前年度同期とほぼ同じ結果となった。

今回実施した「学生による授業評価アンケート」は、アンケート項目をこれまでのものから一部変更して実施しましたが、昨年度前期と比較可能なアンケート項目の結果からは、全体的にポイントがやや低下傾向にあることが認められました。

今回の結果を踏まえ、大学として今後の授業に活かしていきたいと考えています。また、より良い授業は、教員だけでなく学生の皆さんとともに作り上げていくものですので、引き続き皆さんの協力をお願いします。

今回お知らせする結果が、学生の皆さんの今後の学習の参考となれば幸いです。